



山と温泉

平湯自然保護官事務所 吉澤 泰輔

岐阜県高山市奥飛騨温泉郷平湯に勤務しているレンジャーの吉澤です。

その名の通り温泉街に勤務しており、標高約1,300m、夏はすこしやすく冬は非常に寒い場所ですが、冬は温泉の熱を利用して暖をとることができます。

担当区域は、中部山岳国立公園の岐阜県部分であり、槍ヶ岳・奥穂高岳を含む北アルプス(飛騨山脈)の岐阜県側、乗鞍岳の岐阜県側、笠ヶ岳等の山々とその利用拠点でもある平湯温泉・新穂高温泉があります。

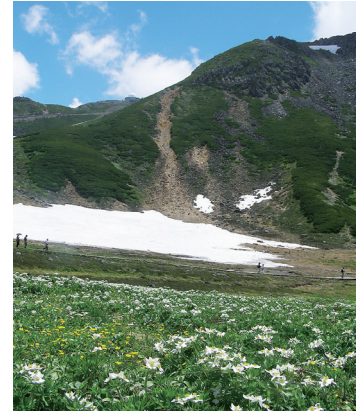
槍ヶ岳は標高3,180mで日本5位、奥穂高岳は標高3,190mで日本3位など、日本有数の高い山であり、全国的に有名な登山地となっています。



槍ヶ岳

槍ヶ岳・奥穂高岳に岐阜県側から登るには、路線バス等で新穂高温泉まで行き、そこから林道経由で登るか、新穂高ロープウェイを利用していく方法の2つがあります。

新穂高ロープウェイを使えば、西穂高岳への登山口(標高2,156m)からスタートすることができ、終点駅舎では、標高2,156mから真正面に笠ヶ岳の雄大な景観を楽しむこともできます。次に、乗鞍岳は3,000m級の山々が連なる中で、槍ヶ岳や穂高岳等、壮大な雲上の世界を堪能できるとともに、高山植物の宝庫でもあります。平湯温泉からは、冬季以外では乗鞍岳及び上高地へとバスが発着しており、利用拠点となっているとともに、冬季にはスキー場を利用することもできます。このように、中部山岳国立公園の岐阜県部分には、見どころがたくさんあります。



乗鞍畳平

山に登って大自然と触れ合い、その帰りに温泉でひと汗流す、そんなひとときを過ごしたい方にお勧めします。

Focus

開催しました!

3R推進月間行事

10月は3R推進月間です。これに先立ち中部地方環境事務所では、3R(Reduce(廃棄物等の排出抑制)、Reuse(再使用)、Recycle(再生利用))の普及・啓発活動の一環として、長野県とともに3R推進長野大会を開催しました。

この大会では、9月11日に松本市野球場で開催するBCリーグ戦(信濃グランセローズ 対 福井ミラクルエレファントズ戦)において、マイカップ・ふろしきの配布などのイベントを実施しました。また、9月30日~10月4日にJR長野駅中央通路において、「みんなではじめよう、3Rパネル展」を行いました。

また、3R推進月間中の10月16日にA O S S A(福井市地域交流プラザ)において、福井県とともに「3Rについて語ろう in 福井」を開催しました。この行事では、高月紘氏(石川県立大学教授・京都市環境学習センター館長・環境省3R推進マイスター)による講演、福井県内の消費者団体、NPO団体、事業者及び行政によるパネルディスカッションを行いました。



第1回生物多様性日本アワード (Japan Awards for Biodiversity) 授賞式が行われました!

財団法人イオン環境財団と環境省は、2010年に愛知県名古屋市で開催されるCOP10に向けて、「生物多様性の保全」と「生物多様性の持続可能な利用」を推進することを目的に「生物多様性日本アワード」を本年6月に創設しました。

10月9日に第1回生物多様性日本アワードの授賞式が開催され、8件の優秀賞と、その中で特に秀でた取り組みとしてグランプリ(NPO法人アサザ基金、白菊酒造株式会社及び株式会社田中酒造店(茨城県)による「地域企業との協働による谷津田の保全」の取り組み)が表彰されました。中部地方では、中日信用金庫が優秀賞を受賞しました。

授賞式では、受賞者によるプレゼンテーション、地球いきもの応援団の養老孟司氏による記念講演などが行われました。



小沢環境大臣による
グランプリ表彰

優秀賞は自治体やNGOの他、企業も4件受賞しており、今後もあらゆる主体が生物多様性の保全と持続可能な利用に関する取り組みを推進することが期待されます。